

合志のうまいものずらり

県民百貨店

合志市の特産品をPRする「うまいものまつり」が3日、熊本市中央区桜町の県民百貨店で始まった。写真。8日までの期間中、市内の農業生産者や菓子店など8軒が交代で出品する。

店での販売会は初めてで、同協議会が認証するブランド品や市の知名度向上が狙い。同百貨店が県内自治体の特産品を紹介するイベントの一環。

合志市などでつくるブランド推進協議会主催。百貨店をはじめ、生クリーム入り芋もなかやロールケーキなどの菓子類もずらり。買い物客が商品の特徴やこだわりを尋ねながら、お気に入り

の品を買い求めている。

同協議会事務局の市商工振興課は「消費者との情報交換の場にもなり、生産者にとって貴重な機会になると思う」と話していた。6、

7日は県立農業大学の学生が作った加工食品も販売する。

(鎌倉尊信)

